

密結形ロータンク(交換要領)

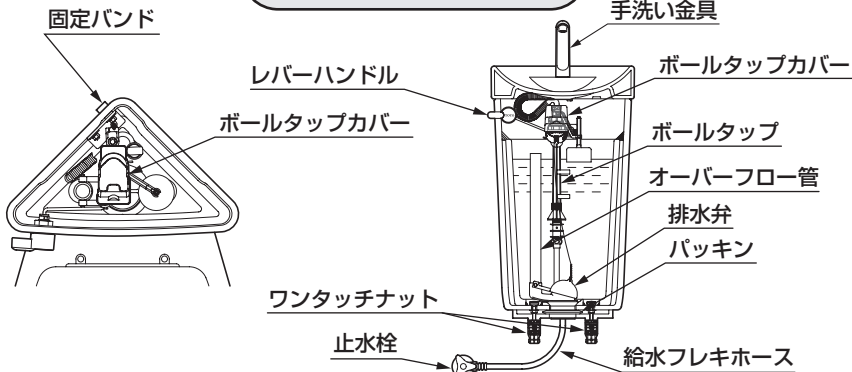
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

各部の名称

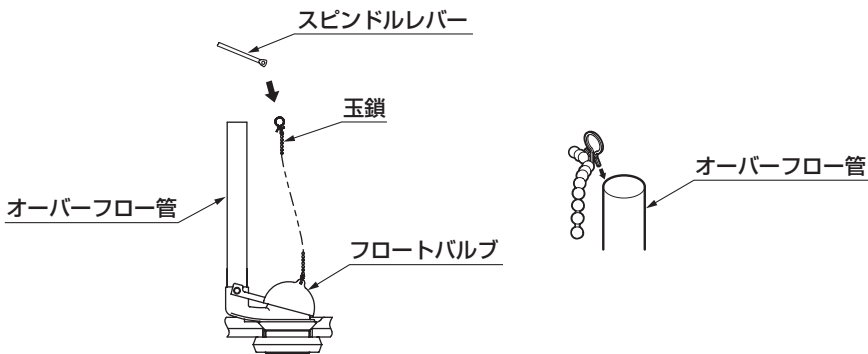


1 タンク内の水を抜く

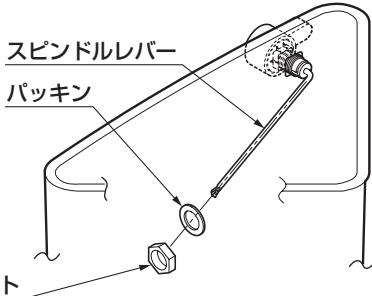
- ① 止水栓を閉める。
(ハンドルを右に回す)
- ② タンク内の水を流す。
- ③ ボールタップ、排水弁の交換の場合は、
スパナで袋ナットを外し、給水フレキホースを外す。
(給水管内の水が若干量流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。)

A レバーハンドルの交換の場合

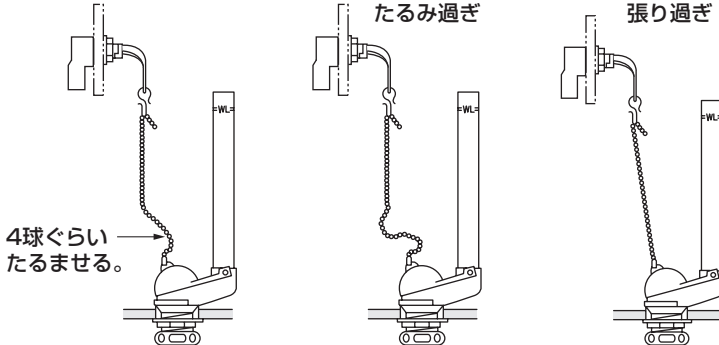
- ① スピンドルレバー先端に取り付けてある排水弁の玉鎖を取り外し、オーバーフロー管上端にいったん、引っ掛け、玉鎖がタンク底へ落下しないようにします。



- ② ロータンク内側より、ナットとパッキンを外してからレバーハンドルを外します。
新しいレバーハンドルをレバー取付穴より差し込んで、ロータンク内側よりパッキンをはめ、ナットで締め付けてください。



- ③ ①と逆の手順で玉鎖をスピンドルレバー先端の穴に取り付けてください。
- ④ 取り付け後、レバーハンドルを操作し、フロートバルブが他に干渉なく持ち上がることを確認してください。正常に作動しない場合には、下図のように玉鎖が4玉ぐらいたるむように調節してください。



- ⑤ **B-6** タンクふたの取り付けに従って、タンクふたを取り付けてください。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

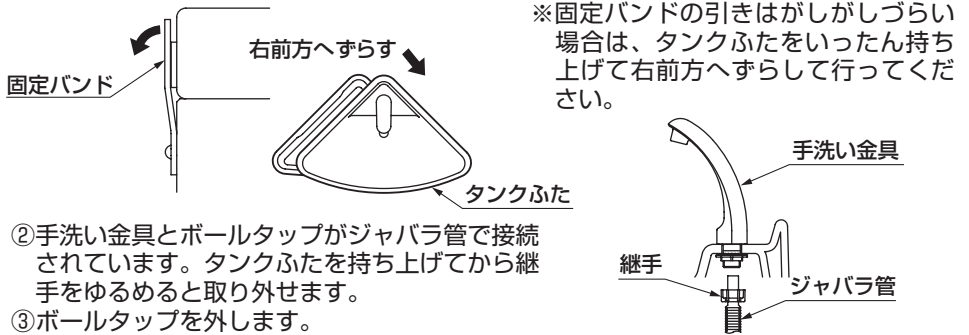
	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	--	---	---

注意

	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。 給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。 フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 水圧でフィルターが飛び出してくることがあります。

2 タンクふたを外す

- (A) 手洗いなしの場合
① タンクふたを持ち上げると取り外せます。
② ボールタップカバーを外します。
- (B) 手洗い付きの場合
① タンクふたの左側面に固定されている固定バンドの上端を持ち、引きはがしてください。



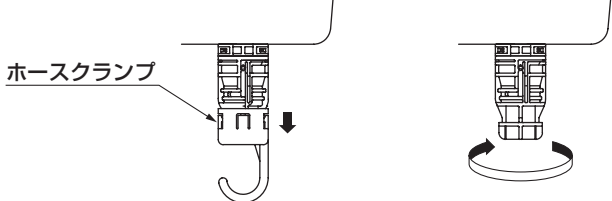
	注意 固定バンドを引きはがす際は、必ずタンクふたを手で支えて行う タンクふたがロータンクに衝突し、破損するおそれがあります。
---	--

※固定バンドの引きはがしがしづらい場合は、タンクふたをいったん持ち上げて右前方へずらして行ってください。

B 排水弁の交換およびボールタップの交換の場合

B-1 タンクを外す

- ① ワンタッチナットを手でゆるめて外します。ホースクランプが使用されている場合はホースクランプを下方へ引き抜きます。

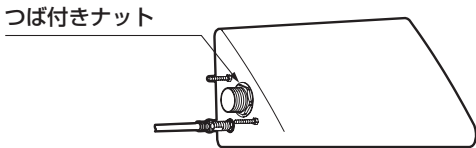


- ② タンク内に多少の水が残っていますので、こぼさないように注意して便器から外し、タンク内の水を便器側へ捨ててから下図のように横向きに置きます。

	注意 外したタンクは必ず横向きに置く 縦向きに置きますと、給水フレキホースが折れ曲がり、損傷することがあります。
---	--

B-2 排水弁の交換

- ① **A** レバーハンドルの交換手順②をご覧ください、レバーハンドルを取り外してください。
- ② 排水弁のつば付きナットを取り外し、排水弁本体をロータンク内側より、ボールタップが破損しないよう、注意して外します。



- ③ 新しい排水弁をオーバーフロー管がタンク正面より見て左側に向け、防露層取付部形状に合うように水平に取り付けてください。

	注意 タンク防露層下面部は切り取らない 切り取ると、水漏れまたは、結露の原因になります。
---	--

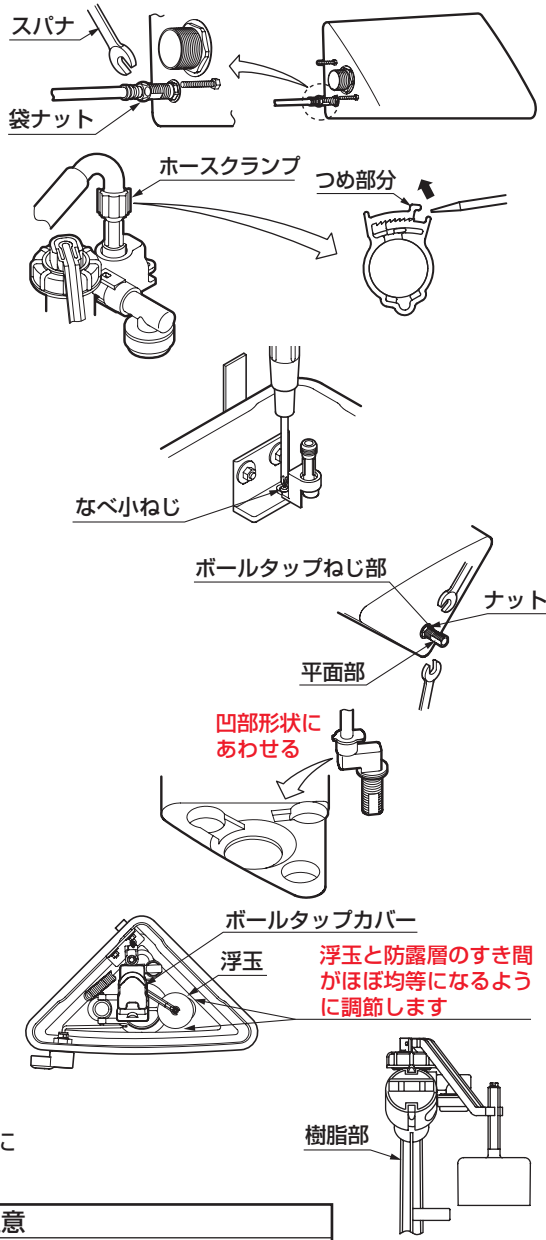
- ④ **A** レバーハンドルの交換の場合②～④をご覧ください、レバーハンドルの取り付けおよび作動の確認を行ってください。

- ⑤ **B-4** タンクの取り付けの手順に従って、タンクを取り付けてください。

裏面に続く

B-3 ボールタップの交換

- ①ボールタップと給水フレキホースを接続している袋ナットをスパナでゆるめ、給水フレキホースを取り外します。
- ②手洗いジャバラ管接続部のホースクランプのつま部分をマイナスドライバーの先で押し上げるようにして、ホースクランプとジャバラ管を外してください。
(手洗い付きのみ)
- ③ボールタップの連結管押えを固定しているなべ小ねじを外して、連結管押えを外します。
- ④ロータンク底面の外側よりボールタップねじ部の平面部をスパナで挟んでボールタップ本体が回らないように保持したまま、ナットを取り外してください。ナットを外したら、ボールタップ本体をロータンク内側より取り外してください。
- ⑤新しいボールタップを防露層下部の凹部形状にあわせて差し込んでください。



⚠ 注意

必ず実行 **ボールタップを防露層の凹部に取り付ける**
他の部分に取り付けると、水漏れするおそれがあります。

- ⑥前記 B-3 ボールタップの交換の④と逆の手順でボールタップのナットを締め付けてください。

- ⑦ボールタップの向きを右図を参考に調節します。

⚠ 注意

必ず実行 **ボールタップの向きを調節する際は、ボールタップの樹脂部(白い部分)を持って動かすようにする**
他の部分を持って動かしますと、破損するおそれがあります。

B-4 タンクの取り付け(続き)

- ロータンクを便器に取り付ける
下図のようにロータンクを真っすぐおろすように便器に取り付けると確実にシールできます。
※パッキンが落下した場合は再度タンクに取り付けてください。



⚠ 注意

必ず実行 **真っすぐおろす**
斜めにおろすとパッキンがめくれて水漏れするおそれがあります。



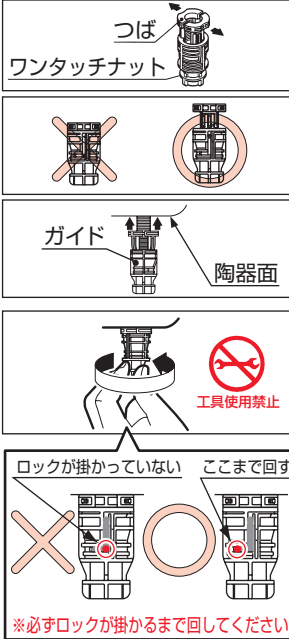
⚠ 注意

必ず実行 **左右のワンタッチナットを確実に締めること**
左右のワンタッチナットがしっかり締まっていないと、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

- ③ワンタッチナットでロータンクを固定する
(1) つばが広がっていることを確認します。
※つばを引っ張り上げた状態にします。
(2) つばの上面が陶器面に当たるまでボルトに差し込みます。
(3) ガイドを手締めで回らなくなるまでかたく締め付けます。
※再度、左右が確実に締まっていることを確認してください。

注意 **ワンタッチナットを締め付けるときは必ず手で行うこと。**
工具を使用すると破損するおそれがあります。

- ④①タンク内の水を抜く③と逆の手順で給水フレキホースを止水栓に接続してください。

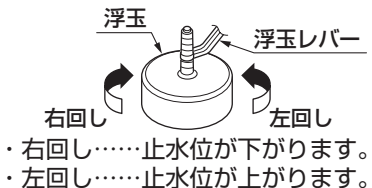


B-5 止水位の確認

タンクの止水位がオーバーフロー管のWL(標準水位)に合っていない場合のみ下図の要領で調整してください。

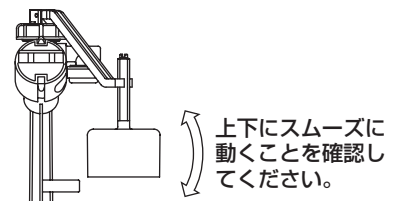
⚠ 注意

必ず実行 **手洗い付きの場合は、手洗いのジャバラ管をタンク内に向けて吐水するようにする**
タンク内に向けていないと、タンク外へ水が飛び出すことがあります。



B-3 ボールタップの交換(続き)

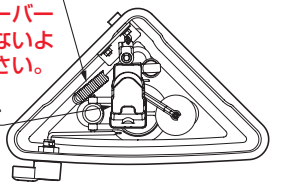
- ⑧前記 B-3 ボールタップの交換の③と逆の手順で連結管押えをなべ小ねじにて取り付けてください。
- ⑨ボールタップの浮玉がタンク内壁、内部金具に干渉することなく、上下に作動するかご確認ください。正常に作動しない場合は、手順⑧で締め付けたなべ小ねじをゆるめて、再度ボールタップの向きを調節してください。
- ⑩ボールタップカバーを取り付けてください。
⑪～⑬は手洗い付きのみとなります。
- ⑪ジャバラ管にホースクランプを通しておきます。
- ⑫ジャバラ管をボールタップの連結管に接続してください。このとき、ジャバラ管の向きは、右図を参考に他の金具と干渉しない向きへ取り付けてください。
- ⑬ホースクランプをジャバラ管と連結管接続部に差し込み、ベンチなどで挟んで締め付けてください。
- ⑭前記 B-3 ボールタップの交換の①と逆の手順で給水フレキホースを取り付けます。



ジャバラ管

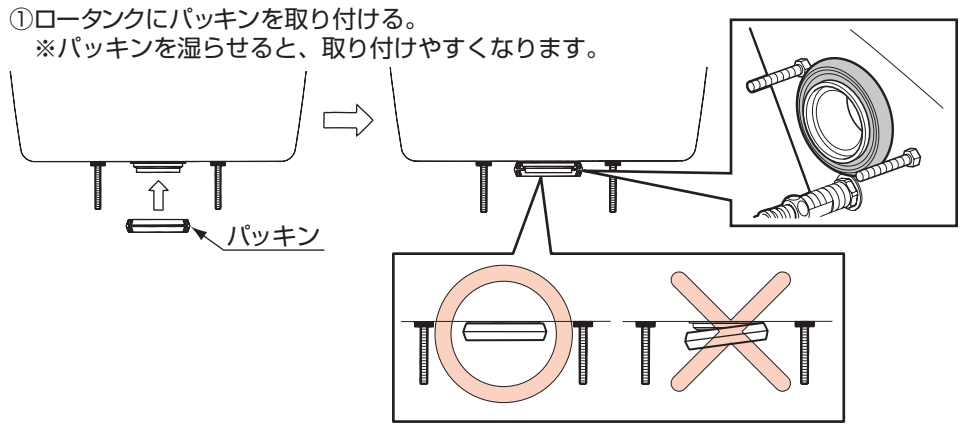
ボールタップやオーバーフロー管と干渉しないよう取り付けてください。

ボールタップカバー

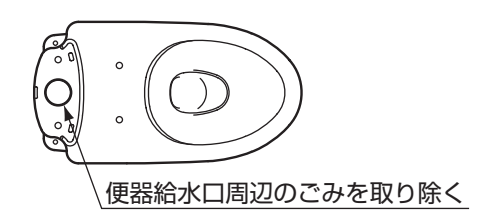


B-4 タンクの取り付け

- ①ロータンクにパッキンを取り付ける。
※パッキンを湿らせると、取り付けやすくなります。

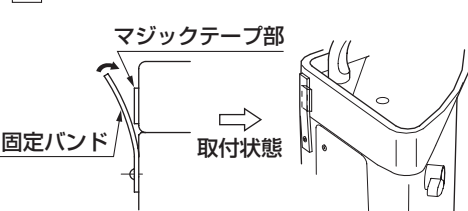


- ②ロータンクを便器に取り付ける。
便器給水口周辺のごみなどを完全に取り除いたあと、ロータンクを便器に取り付けてください。



B-6 ボールタップカバー、タンクふたの取り付け

- ②タンクふたを外すと逆の手順でボールタップカバー、タンクふたを取り付けてください。



⚠ 注意

必ず実行 **固定バンドを貼りあわせる際、固定バンドをしっかり押さえて取り付ける**
バンド固定後、タンクふたの後ろ側が大きく浮き上がらないことを確認する
浮き上がりが大きいと破損するおそれがあります。

※取り付け完了後、2～3度操作して、水漏れなどの異状がないことを確認してください。

C 試運転後の確認事項

C-1 フィルターの掃除

- ①止水栓を閉める
必ず実行 **フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉めタンク内の水を流してから行う**
水圧でフィルターが飛び出すことがあります。
- ②タンク内の水を流す
- ③ボールタップカバーを外す
- ④フィルターを外す
(1) フィルターロックを外す
(2) 左回し(約90度)
(3) 引き抜き(かたい場合があります。かたい場合は、ボールタップを支えて引き抜いてください。)
(4) 左回し(数回転回す)
(5) 引き抜き
- ⑤フィルターを掃除する
内側を掃除してください。
※外側をこすらないでください。
Oリングに傷がつくおそれがあります。
- ⑥フィルターをつける
掃除後は、逆の手順でフィルターをつけてください。
- ⑦ボールタップカバーを取り付ける
- ⑧作業の確認
手洗い連結管を手でふさいでから(手洗い付きロータンクの場合) 止水栓を開き、正常に作動するか確認してください。

C-2 陶器表面の確認

- ・陶器表面に傷などが無いことを確認してください。
陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。
スジ状の跡がついた場合は、研磨剤入りの洗剤などで軽くこすって除去してください。
- ・施工したあとは、タンクふたなどに油などの見えない汚れ(コーキング剤、配管用接着剤など)の付く場合がありますので、トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)を使って、必ず汚れをふき取ってください。